

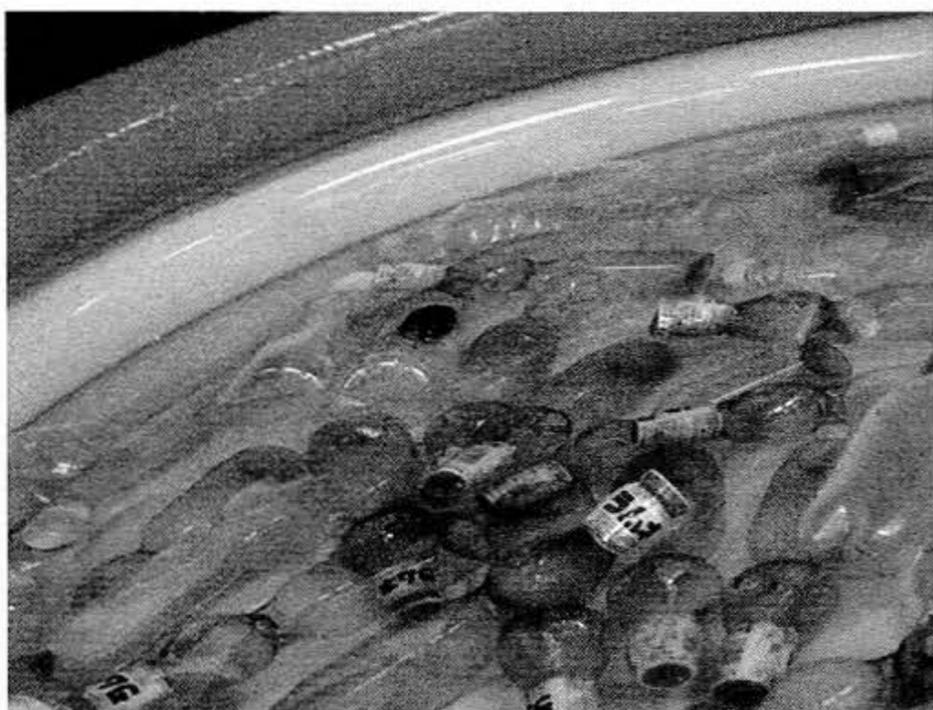
高 蔵



第49号 2020.6.27

神奈川県立秦野高等学校同窓会会報

《思い出のシリーズ》 “高3の文化祭”



高校3年生の文化祭。部活動を引退し、大学受験に集中し始める時期であったが、夏休みも出来るだけ集まり準備を進めました。担任の先生も力を貸してください。まだ暑さの残る9月はじめのラムネの販売は大盛況でした。今でも思い出すと、キラキラした素敵な思い出として残っています。



令和2年度からは、体育祭、文化祭の両方が開催されます。たくさんの秦高生の心に素敵な思い出が刻まれますように。

同窓会会報第49号目次

表紙 題字 宮本 信義(中5回)

スケッチ 岡村 泰成(高6回)

会長ご挨拶、本部役員名簿……………	1
校長ご挨拶……………	2
総会中止のお知らせ、表紙スケッチ……………	3
令和元年度総会報告・事業報告……………	4
令和2年度事業計画(案)……………	4
令和元年度決算報告……………	5
令和2年度予算(案)……………	5
幻の青春かながわ校歌祭について……………	6
シリーズ 杉山長風先生の記念講演……………	7
支部だより……………	8
在職中の思い出……………	10
同期会だより……………	11
広畑が丘空はれて……………	12
オーストラリアの姉妹校訪問……………	13
部活動の活動状況報告……………	14
母校2019年度進路状況……………	16
大学短大等合格者延べ人数・お知らせ……………	17
叙勲・春の異動・物故者など……………	18

更なる充実と発展のために



同窓会会長
桐山 昌幸(高15回)

同窓会会員の皆様にはご健勝にて、
各界でご活躍の事と推察致します。

同窓会の事業活動である第14回「青春かながわ校歌祭」は台風の影響によりやむなく中止に至りました。学校行事につきましては国際交流の一環であるCSC(オーストラリア)との相互交流は今年も回を重ね、3月3日の卒業式典は新型ウイルス感染拡大を受け保護者、来賓の出席自粛要請の中353名が単立も同窓会の入会に賛同いただき、4月7日には361名の新入生が誕生いたしました。一方、母校の現校舎は築55年余を経過し、令和2年度より5か年計画で耐震補強工事に入ります。在校生の諸君には何かと制約が生じるであろう環境の下で愚直に本分の勉学に、部活動に励む姿を

思うにつけ助成、全国大会への出場支援には鋭意寄与してまいります。

昨年の総会の場におきまして、今後の「広陵」の発行を継続すべきか否かのご意見ご要望を頂きました。この先、会員諸氏の虚心坦懐なご意見ご要望を汲み上げ、また学校側のご提案等も頂きつつ、検討委員会の設置も視野に慎重に検証、検討を深め、会員諸氏の期待に応えるべく直面する課題を乗り越えなければなりません。特段のお力添えをお願いいたします。

結びに、今後の同窓会の更なる充実と発展のために各支部の体制を整える事が急務であり、引き続き会員諸氏のご理解とご指導を幾重にもお願いいたします。また、会員皆様のご健康とご多幸を祈念いたしつつ、報告と挨拶にさせていただきます。



県立秦野高等学校同窓会本部役員名簿

【顧問】	畑野 公保 (高7)	伊勢原
【会長】	桐山 昌幸 (高15)	秦野
【副会長】	久保寺 忠夫 (高28)	秦野 田中 信一 (高18) 伊勢原
	杉山 鎮夫 (高12)	平塚 中津川福蔵 (高13) 小田原
【支部長】	長沢 孝治 (高13)	東京
	高橋 昇三 (高13)	秦野 吉野 富夫 (高27) 伊勢原
	小川喜久雄 (高28)	平塚 安藤 誠二 (高14) 小田原
【会計】	重田 武男 (高15)	南足柄 長沢 孝治 (高13) 東京
【会計監査】	谷 富雄 (高20)	秦野 平田 真一 (高28) 伊勢原
【校内幹事】	今井 勝重 (高29)	伊勢原 小島 俊英 (高27) 平塚
【事務局】	相原 芳夫 (高23)	河野 治行 (高29) 今井 公彦(高29)
	<局長> 飯田 保 (高20) 秦野	
	<次長> 山口 幸治 (高19) 秦野	

伝統校に着任して



校長
猪俣 聡

今田浩二校長の後任として、相模原市にあります上溝高校から着任しました。創立九十四年、草創百三十四年を迎える、県下でも有数の伝統校に勤務することになり、身の引き締まる思いで一杯です。

着任してすぐに創立六十周年記念として刊行された「秦野高等学校史」を拝読しました。その中で、本県において最初に県立中学校が横浜に開校された明治30年より更に早い明治19年に、旧中郡の地域の皆さんの強い教育熱により公立中学校が誕生し、これが本校の前身「三郡共立学校」であることを再確認し改めてその歴史の重みを痛感しました。

秦野高校は現在、真に社会に貢献

できるリーダーの育成を目指し、高いレベルでの文武両道の実践により、知・徳・体を兼ね備えた人材育成に取り組んでいます。また、これまでの先輩達が築いた「文武両道」「質実剛健」「凡事徹底」の校訓は、今も着実に生徒たちに引き継がれています。

これからしっかりと、秦野高校の伝統と歴史を踏まえ、更に地域に貢献できる学校づくりに取り組んで参ります。同窓会の皆様には引き続き、ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

秦高を離れて



前校長
今田 浩二

2年間、秦野高校でお世話になりました第30代校長の今田です。在任中、同窓会の皆様には大変にお世話

になりました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、秦高での2年間はとても幸せな時間でした。文武両道を自ら心掛ける生徒たち。その生徒たちを優しく見守り、応援してくださる同窓生や地域の方々。そして生徒を信じ、全力で生徒を鍛える先生方。このような素晴らしい環境で校長職を全うできた自分は本当に幸せ者です。秦高を離れて、あらためてこのことを実感しております。

これからは、私も秦高の応援団として、秦高を愛し続けます。

秦高よ、永遠なれ！



令和2年度 秦野高等学校同窓会

定期総会の中止のお知らせ

同窓会長 桐山 昌幸

秦野支部が幹事として、6月27日に予定していました定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、通常の総会の開催が困難な状況になりましたので中止いたします。

つきましては、開催形式を書面での議決として、あらかじめ、総会出席予定者に書面表決書と総会資料を送付します。

なお議事案件の賛否は、6月27日までを期限としてご返送していただくこととなります。

このような対応に余儀なく変更させていただきましたので、会員の皆様にはご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。(写真は去年のもの)



表紙スケッチ

茶道部

岡村泰成 (高6回)

前号で部活訪問、合唱部と弦楽合奏部が紹介。ここ何回かで私達の在校生時代の部活を紹介してきましたが、今回「道」が付く嗜みの一つである茶道部を表紙で紹介。

私達の高6回は男子校の時代で190名の中で女子は僅か7名で、大秦野高校が女子校でした。女子の進出が目覚ましい今の時代、我が母校も創立90周年を迎えたのを機に、高6回卒業生が茶道具の寄贈をさせていただきました。そのお道具披露を兼ね部員の方の立てるお茶会に招かれ、お茶を戴くことができました。

*

昭和29年卒業、東京藝術大学
工芸科卒、日本美術家連盟会員、
JA主催『ごはんとお米と私』
図画コンクール審査員。

令和元年度総会報告

小田原支部 吉田信男(高17回)

令和元年度秦野高校同窓会総会
が、6月27日(木)11時から箱根の湯本
富士屋ホテルで開催されました。

桐山会長、来賓の今田校長の挨拶
の後、議長を選出し議事に入りました。
はじめに平成30年度の事業報告、
決算報告が行われ承認されました。
次に令和元年度の事業計画、予算案
の提案があり可決され、その他で「校
舎耐震化工事」等の報告があり、総
会は閉会しました。

続いて写真撮影を行った後、会場
を移して懇親会に入りました。懇親
会では大河ドラマ「いだてん」にち
なみ、本校卒業者の箱根駅伝出場者
紹介や地元の大正琴愛好会による青
春ソング演奏と合唱とで盛り上り、
最後に伴奏に合わせ、全員で校歌を
斉唱し総会、懇親会を終えました。

令和2年度事業計画(案)

- 1 総会・幹事会・役員会・各委員会の開催
- 2 会報「広陵」第49号の発行・配布、ホームページの管理・運営
- 3 第15回 青春かながわ校歌祭への参加
令和2年10月10日(土)
よこすか芸術劇場
〈練習日時〉8月29日(土)10時~12時
9月12日(土)10時~12時
9月26日(土)10時~12時
〈練習場所〉秦野高等学校視聴覚室
- 4 支部育成と同期会支援
- 5 在校生への活動支援
部活動助成、全国大会等への出場支援
- 6 秦野・伊勢原地区同窓会連絡協議会への参加

令和元年度事業報告

- 1 総会
●6月27日(木)
湯本富士屋ホテル
- 2 役員会
●4月7日(日) 会計監査
●4月27日(土) 本部役員会
●9月6日(金) 本部役員会
●11月9日(土) 本部役員会
●3月14日(土) 本部役員会
- 3 常任幹事会
●4月27日(土) 常任幹事会
- 4 会報「広陵」48号発行・配布
- 5 支部育成 6支部に育成助成
- 6 同期会支援 4同期会に祝金贈呈
- 7 第14回青春かながわ校歌祭に参加
期 日 10月12日(土)
会 場 県立青少年センター
開催予定のところ台風19号のため中止
- 8 第34回秦野伊勢原地区同窓会連絡協議会に参加
期 日 7月27日(土)
参加校 秦野曾屋・秦野・秦野総合・伊勢原・伊志田
・各校同窓会の現状報告及び情報交換
- 9 学校創立100周年記念事業
- 10 在籍生活活動支援
- 11 学校行事

令和元年度決算・令和2年度予算(案)

◎収入の部

 自 令和元年4月1日
至 令和2年3月31日

 自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

単位 円

項目	令和元年度予算	令和元年度決算額	令和2年度予算額	摘要
前期繰越金	4,208,273	4,208,273	4,126,937	
終身会費	3,600,000	3,519,491	3,600,000	新会員 既存会員
預金利息	1,800	1,842	1,800	預金利息
雑収入	80,000	80,000	80,000	広陵広告協力金
合計	7,890,073	7,809,606	7,808,737	

◎支出の部

項目	令和元年度予算	令和元年度決算額	令和2年度予算額	摘要
会議費	275,000	253,536	260,000	
総会費	225,000	225,000	225,000	総会開催諸費用
役員会議費	50,000	28,536	35,000	役員会,常任委員会
事業費	3,490,000	3,352,067	3,601,000	
支部育成費	240,000	240,000	240,000	6支部
同期会育成費	60,000	40,000	50,000	同期会助成
在校生活動振興費	700,000	700,540	701,000	部活動教育活動助成
会報発行費	2,200,000	2,248,276	2,300,000	編集費,印刷発行費,発送料
校歌祭参加費	220,000	57,971	240,000	参加費,バス代,会議費
ホームページ運営費	70,000	65,280	70,000	ホームページ運営費
慶弔費	30,000	0	20,000	
事務費	115,000	77,066	90,000	
事務局費	85,000	57,649	70,000	事務消耗品代
通信費	20,000	15,617	15,000	郵送費
印刷費	10,000	3,800	5,000	会議資料費コピー代
予備費	3,980,073	4,126,937	3,837,737	
合計	7,890,073	7,809,606	7,808,737	

(決算予備費は次年度繰越金になります)

同窓会積立金残高

31,500,000



☎0120-41-0463

(営)11:00~14:00

17:00~22:00(L.O.21:30)

秦野市尾尻932-14 ㊤30台完備

秦野 一の屋

検索

幻の青春かながわ校歌祭

校歌祭実行委員長 福田三郎 (高13回)

昨年度の青春かながわ校歌祭は中止で、幻の大イベントとなった。用意万端整っていた第14回目の校歌祭の中止は、記録に残る困惑の事態を主催者に引き起こした。何十万円の出費や延べ何千人の行動に係る大変な事になった。製本した冊子・プログラムが本部には山となって残った。

新型コロナウイルス感染対策が各種イベントを中止させたが、校歌祭を幻としたのは台風襲来予報である。世界規模の異常気象が多発する現今、去年の台風19号接近による校歌祭中止決断で、誰恨むこと無しに幻の校歌祭となった。

我が秦高同窓会としても、3回の練習を実施。会場までのバス2台のチャーター。弁当代やら反省打ち上げ会の予約等キャンセル料金をどうするか気を揉んだ。開催3日前からの関係者相互の諸連絡は、混乱をきわめた。結果的に実害は生じなかったが、情報不足で会場に集まった人もあったとか。

さて、幻となる行事と言えばオリンピック。世界平和の為の五輪だが、第12回東京大会、第22回モスクワ大会は戦争や政治思想の対立で中止や不参加の記録として残る。今夏の東京はコロナ騒ぎでどうなるのか。

「創立百周年記念式典」を迎えるにあたり

創立百周年準備委員会
桐山昌幸(高15回)

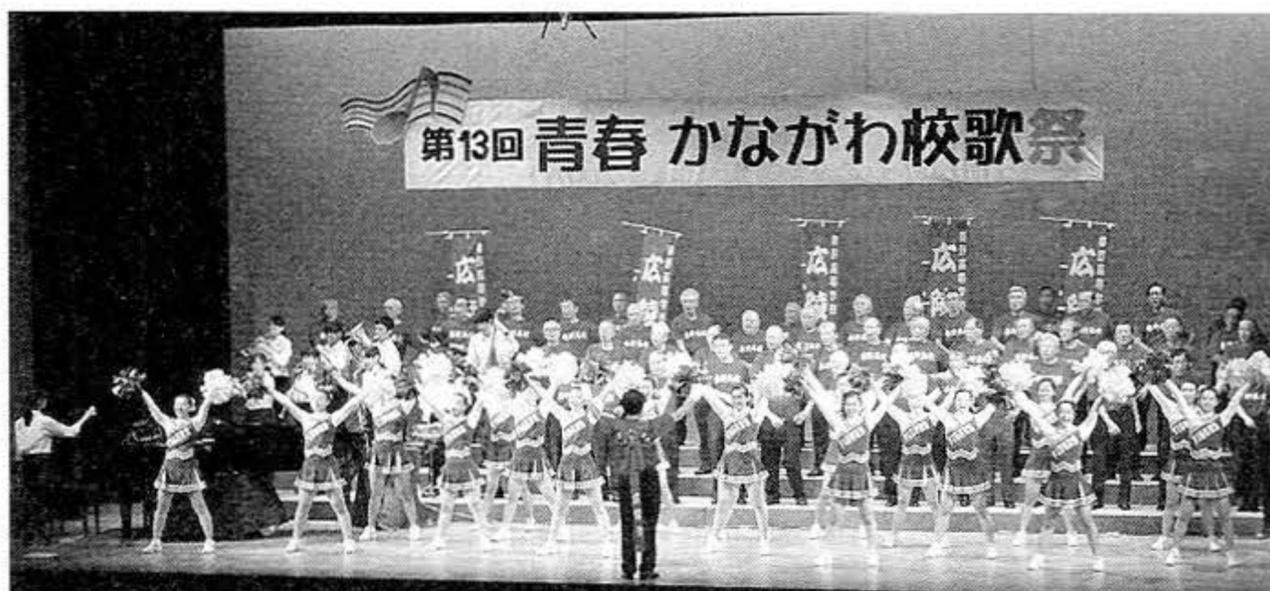
母校の永い歴史の中で、先輩諸氏が築き上げて来た良き伝統は受け継がれ、今年も

多くの卒業生が巣立って行きました。

6年後の令和8年には創立百周年を迎えます。「百周年準備委員会」の下、同窓会、PTA、学校が一体となって、その準備に踏み出しておりますが、今後とも皆様方の力強いご支援をお願いいたします。

第15回の本年の校歌祭は、10月10日横須賀で開催される。半世紀前の東京五輪が快晴の日本で実現した日だ。

第10回校歌祭を秦野で成功させた我ら広陵会である。横須賀へ出向き、共に青春を歌おう。



2018年10月21日



練習風景



2014年10月12日

シリーズ

杉山長風(茂夫)先生の記念講演⑤

同窓会資料室から

夕暮先生は昭和26年(1951)4月20日、東京荻窪の自宅で67歳の荘厳な生涯を閉じました。

長年の糖尿病にくわえ、戦中から戦後にかけて埼玉県の奥秩父での開墾労働がいたく健康を害ね、最後には肺を侵されて前年の7月以来臥床したまま再び起つことはなかった。

夕暮先生は昭和26年に入るや死を覚悟して枕元にひそかに歌を作っていた。亡くなってから枕元を見ると、手帳のよなものがあって、書き綴られていた。これを何時作ったか奥さんも知らなかったという。

左様なら我が幼子よ我が妻よ

生き足りし者の最後の言葉

生き足りし者、十分生きてもう悔いがない。生き足りし者の最後の言葉。

最後に枕元に置かれてあったその手帳のなかに「わが死顔」はすでに1月2月に出ていたと思う。

なお、その次に試作というものがあり、母を思い、故郷を思っている心です。

それは遠い遠い日のこと

我がまだ幼かりし日のこと

我が母の手に抱かれしぬくとみの

われの体のどこかにの懲りて

われを負いし母のゆりあげゆりあげ

日の暮の野路急ぎし

我が母の若かりし日の野の小路

母の背にききし頬白のこゑ

庭畑の小松菜の花咲きたれば

わが思ひいづ遠き日の母

そして、最後に

夕暮歌碑

ふるさとの高校生

歌にならずしての歌となって最後を締めくくった。

如何ですか。夕暮が生きている最後の最後、なんと弘法山上に立つ夕暮の歌碑、故郷の高校生の労力によってできる。その思いを込めて歌を作ろうと努力したが、ついにならなかった。成らなくてよかった。

私に言わせれば、永遠にこのことよって、夕暮の心は常に故郷の高校生、夕暮の歌碑それを思っている永遠に。そのように私は解釈いたします。明治・大正・昭和の大歌人の夕暮の最後の歌にならずしての歌を残した。ということを見ると、秦野高校生の感激一方ならずのものがあると思う。

最後に、校門脇の歌碑について、昭和18年に夕暮は今までの自由津の短歌から志をかえ定型短歌に移ったのです。戦後昭和21年「新頌富士」百首を作っています。

その最初の歌が

まなかひに朝の富士あり天雲を

つらぬきて赤くそびえたるかも

の歌であります。

地域の健康を願って SINCE1905

佐野十全堂薬局

〒257-0035 神奈川県秦野市本町2-5-6

代表電話 (0463)81-0031

支部だより

秦野支部

他支部と情報交換で活性化目指す

令和元年度の主な活動としては、4月に本町公民館で40名が参加して支部総会開催。

5月は終身会費納入者宅へ、地区役員が「広陵」と「支部だより」を届けました。

6月は視察研修会と、6地区の地区長を窓口にして「今後の会報広陵について」のアンケートをお願いし、341人から回答をいただきました。

また本部総会出席や、在校生支援の一環として高校野球や高校駅伝の応援に参加する等して活動の輪を広げました。

地区長会は4回開催し、行事の検討をしたり、地区の声を聴いたりして、母校の支援につながるような話し合いをしました。

有志で結成したゴルフ同好会はコンペを2回開催し、先輩と後輩の交流を深めました。今後はより活発な同窓会活動をするた

め、他支部との情報交換の場を設定出来ればと思っています。

山口徳造 (高17回)

伊勢原支部

支部活動への積極的な参加を期待

伊勢原支部は令和元年5月19日に年度総会を開催し、例年どおり活動報告、活動計画と共に決算・予算を審議し、全員の賛成

をもって了承されました。総会后、懇親会を盛会に開催し、会員間の交流・親交を深

めています。更に会員の交流・研修事業として10月26日に山梨方面へのバス旅行を実施しました。

現在、本部・支部を含めて今後の組織運営や広報活動に関する様々な課題を検討しています。伊勢原支部は伊勢原市にて卒業

された皆様をはじめ、厚木市・座間市・大和市・海老名市・綾瀬市・相模原市在住の卒業生も当支部の所属となりますので積極的に参加いただけることを期待しています。

本部・支部の活動に参加いただける方は、同窓会事務局・同ホームページ等にお

問い合わせください。

引き続き支部会員の皆様のご協力をお願いいたします。

今井勝重 (高29回)

平塚支部

課題も多いが元気で再会

平塚支部の総会兼役員懇親会を役員等13人の参加で、令和元年6月22日に「さくら水産」で開催しました。

支部長の挨拶に続き、出席者の近況報告を含む自己紹介がありました。その後、議事に移り平成30年度の「事業報告」「収支決算報告」があり、監査報告は次年度に一括

報告することで承認されました。次に令和元年度の「事業計画(案)」「収支予算(案)」「規約の一部改正」が示され、満場一致で承認されました。その他として「令和元年度

本部総会」「第14回青春かながわ校歌祭」等の報告があり、議事の部を終了しました。

その後、懇親会に移り参加者がお酒を酌み交わしながら、昨年開催した本部総会の話や昔懐かしい話で和やかに盛り上がりま

土地活用のご相談は



株式会社 島 半

本社：神奈川県秦野市鈴張町5-30 ☎(0463)82-2211
東京支店：東京都港区南青山2-2-15-540 ☎(03)6447-1925

ホームページ <http://shimahan.co.jp/>

した。

平塚支部も役員の高齢化等、課題も多いわけですが、来年度も元気で再会できることを願いつつ散会しました。

小川喜久雄 (高28回)

小田原支部

創立百周年に向けた組織づくり

令和元年度の小田原支部総会は、4月21日に開催されました。当支部は総会を含めて通常年4回、市内だけでなく、南足柄市と足柄上郡に在住の会員の参加をいただきながら、集会を開催しています。昨年は支部長、事務局など、大幅な役員改選を行いました。元年度は当支部が母校の同窓会総会の担当支部のため、開催準備などを通して、例年以上のまとまりを感じました。

この様な中で問題となっていることは、各支部共通と思われる参加者の減少傾向です。理由は高齢化に伴う健康不安と若年層会員の不参加です。この問題点については、県西地区全体の問題として受け止め、本部並びに他支部との連携をより緊密に図りな

がら、5年後に迫った創立百周年行事に向けて、より充実した組織作りを着実に推進したいと思えます。市内在住の皆様はもとより、特に組織化されていない足柄上郡地域の会員皆様のご協力をお願いいたします。母校の更なる発展を祈ります。

吉田信男 (高17回)

南足柄支部

会員増目指して活動

令和元年度の秦野高校同窓会総会は、箱根湯本の「湯本富士屋ホテル」で開催されました。これに先立つ5月16日に、小田原支部と南足柄支部は合同打合せ会を行い、当日両支部が担当する係等の分担を決めました。

南足柄支部総会を6月2日に行い、本部総会出席者の確認と当支部が分担する係の担当者を決めました。総会終了後に当支部会員が講師の講演会を行った。今回は10年前に脳梗塞を患った支部会員に闘病生活を語ってもらった。三途の川を渡る夢を見たことや一本の枝から作った鎖などの趣味の作品

を見せていただいた。幸運にも命拾いして今に至っている。本当によかった。

南足柄市図書館が11月22日から横溝英一原画展(広陵の表紙絵を描いた画家)を開催した。支部役員が手分けして支部会員に連絡した。支部役員が横溝宅を訪問した時、広陵の表紙絵や絵本の話をお聞きすることができた。このほかにも広陵を自宅に届けている。課題の支部会員増を目指した活動もしている。

重田武男 (高15回)

東京支部

東京で母校の想い出語りませんか
東京近郊にお住まいのOBの皆様へ。

東京支部会員は高齢化に伴い、活動が思うようにできていません。我と思う方は長沢までご連絡ください。

電話・FAX 03-3952-7784

長沢孝治 (高13回)

湘南減災科学研究所

危機管理アドバイザー 出縄高昭 (高19回)

(防災・防犯・危機管理対策を官公庁、会社、病院、学校、自治会等で講話)

事務所 〒254-0901 平塚市纏 340-3

電話 080-5175-4146

在職中の思い出

柔道とソフトテニス

水谷 誠(理科)

(平成21年～令和2年3月)

在職した11年間の様々な思い出の中で、強く印象に残っていることは、文武両道を掲げる秦野高校での部活動を通しての貴重な体験です。

主顧問として指導してきた柔道部では、私が赴任した年に2年振りに黒帯の1年生が1名入部し、10畳の畳で打ち込みや投げ込み練習で共に汗を流したことが、忘れられない記憶の一ページ目です。

乱取りのできない狭い場所でも気持ちを切らさず、後輩たちと最後まで練習を続けたのは、本当に柔道が好きだったからでしょう。その後、マーチと呼ばれる大学に進学した彼は、私の中では文武両道の実践者「The秦高生」です。

さらに異なるタイプの部員5名と過ごした日々も、彼らの柔道着姿とともに忘れる

ことはないでしょう。

副顧問として携わった、公立の星と呼ばれた男子ソフトテニス部での試合や遠征での出来事や同僚顧問との関わりも貴重な財産となりました。

総体出場をかけた団体戦での決勝戦、教員生活初の関東大会への引率、私の出身地三重への遠征、闘病中ながら熱い指導をされた北村先生との会話、等々の思い出を残りの教員生活の糧としたいと思います。

最後に、百周年に向け文武両道のよき伝統を継承し更なる発展をお祈りいたします。

化学準備室の思い出

松永和政(理科)

(平成21年～令和2年3月)

「先生ここに住んでるの?」

初めて化学準備室にやってくる生徒のほとんどがこう言います。水道・ガス完備、冷蔵庫やソファなど一日過ごすのには十分で、私はいつも「まあね」と答えます。

秦高の11年間、私はいつでも自由に実験ができる準備室にいました。その分、職員

室の先生方には迷惑をかけていたと思いま

す。しかし、私にとって準備室は教材準備の場としてだけでなく、生徒と話す場としてとても貴重でした。進路や生活の悩みなどたくさん話を聞くこと(聞くだけで大した解決策はありませんでした...)ができました。また、卒業生と暗くなるまで化学準備室で話したことも楽しい思い出です。

赴任2年目からのクラス担任に備えて、準備室の整理を始めました。まず、ブックオフでソファ(2千円)を購入。そのスペースを確保するついでに、隣の実験室の整理も行いました。そこで目にしたのは、蛇管、玉入、ジムロートなど様々な還流冷却器、キップの装置、荒縄でくくられた広口瓶の束...歴史を感じさせるガラス器具や実験装置の山でした。「神奈川縣奈珂中学校」のラベルのついた洗気瓶を発見したときの感動は忘れられません。

秦高では、できない実験がないくらい薬品が揃っていて、化学の面白さを改めて味わうことができました。みんなこの歴史があったからこそだと思います。

社会福祉法人 賜財 濟生会 湘南平塚病院

事務部長 土屋 克巳 (高28回)

〒254-0036 神奈川県平塚市宮松町18番1号

社会福祉法人 賜財 濟生会 湘南苑

事務長 土屋 克巳 (高28回)

〒254-0046 神奈川県平塚市立野町37-1
電話(0463)31-0520(代) FAX(0463)31-3177

同期会だより

同期は170余名「広陵一九会」

與野主計（高2回）

遂に別れの時は来た。昨年の令和元年10月17日、半世紀にわたり36回も続いた私たち昭和19年に入学した同窓会「広陵一九会」は、この日、会の幕を閉じたのです。当日の出席者21名。場所は神奈中グラントホテル。

思えばその会は、戦争で焦土と化した京浜地区からの疎開組と貧乏と空腹の中、共に勤労働員で農家や工場で働いた数奇な運命の私たち88歳の最後の会でした。

宴の最後は全員直立不動して全力で校歌を歌ったのです。

母校の更なる発展を祈って！恩師



友情よ永遠に！！ 令和元年10月17日（木）グラントホテル神奈中平塚

またの再開を

原 秀彰（高70回）

に感謝の誠を捧げて！心は、広畑が丘で青春の志を高く掲げた若々しい健児と成ったのでした。

平成29年度卒業の私たち第70回生は、令和元年12月29日に平塚市内のホテルサンライフガーデンにおいて、恩師の先生方にもご出席いただき、179名の参加で1回目の同期会を開催

いたしました。

卒業して2年の月日が経ちますが、当日は高校時代に戻ったようで、元気よく校歌を全員で歌うことができました。

学年幹事が企画したビンゴ大会ではクオカードやデイズニーペアチケツト等に当選した同期がとても喜んでる姿が見受けられました。

最後に
なりまし
たが、参
加してい
ただいた
同期のみ
なさん、
先生方、
本当にあ
りがとう
ございま
した。



広畑が丘 空はれて 秦中・秦高 に想う

恩師・近藤儀房先生とのおもいで

松原宏暢（高34回）

私は現在、千葉県立長生高等学校で国語の教員として勤務している。秦高と同じように創立130年をこえる、文武両道の伝統校である。生徒の気質は向学心も高い。教師の人生としての終わりに、長高で働くことができる喜びを、日々感じている。

近藤先生との出会いは、秦高に入学した昭和54年の4月である。現代国語の担当であった。教科書の最初の作品のページを開けると、「本の開け方も知らないで、教科書を開けているのではない」と言われた。私は度肝を抜かれた。その後、先生は丁寧に本の開け方を教えてくれた。近藤先生の授業

は、国語の一般的な授業、つまり、教師の側

が作品の解説を進め、内容を逐条的に板書整

理していくというスタイルではなかった。作

品のポイントになるところを質問形式にし、

それを生徒にノートに書かせ、さらに自分の

解答を書かせるというものであった。このス

タイルは現在でも革新的である。なぜなら

ば、生徒個々の作品に対するアプローチが求

められるからだ。数年後に導入される新学習

指導要領でも、主体的な思考力が問われてい

る。また、近藤先生の授業は作品を踏まえて、

さらに発展的なものであった。宮澤賢治の、

妹の死をテーマにした『永訣の朝』では、

「人の死をこんなに美しく歌った詩はない

ね」と言われた。斎藤茂吉の『死にたまふ母』

では、「高校生になって、親とけんかをして

いるのはバカだぞ」と言われた。

そして、作品から離れて、先生の体験に

基づく雑談も興味深かった。秀逸なこと

は、多感な私を社会、政治や文化の世界に

誘ってくれたことである。

こうして、高校1年、2年の現代国語の授
業を通して、私は将来、国語の教師になろう

と心に決めた。それは自然な流れであった。

大学は、偶然にも近藤先生と同じところ

へ進学、先輩と後輩の関係となった。大学

4年次の教員実習の指導教諭が近藤先生に

なった。2週間と短い時間だったが、想い

出深いものであった。大根駅近くの居酒屋

に2回も連れて行っていただいた。その時、

先生に思い切って次のような質問をしてみ

た。「先生は生活感が感じられないですね」

と。そうすると先生は、「そう指摘されるの

は、2回目だ」と言われた。近藤先生の節

を守る生き方に関わることなのだろうと思

った。実習後半には、次のようなことも言

われた。「松原君、国語一教科ができないだ

けで、生徒の人格を全否定するようなこと

はあってはいけない、教員はとかく、その

ようなことをやってしまいがちである」と。

この発言は、私の教師としてのあり方の金

科玉条である。

恩師・近藤儀房先生は今、病と闘ってい

る。近藤先生（こんじい）を慕う多くの

教え子たちが、先生に最大限のメールを送
ることを信じている。

(医) 柏木 齒科 医院

理事長 博士 (歯学) 柏木 勝

診療所 小田原市本町 1-1-12

☎ 0120-24-2352

オーストラリアの 姉妹校訪問

前回は部活動を訪問して文化部の活動をお伝えしました。

今回は国際交流として4度目のオーストラリアのダーウィンにあるカジョリーナ・シニアカレッジを訪問された生徒の中から、3人の方の話を聞いてその様子をお伝えします。

秦野高校から毎年希望者を募り、20数名の生徒達と引率の先生数名を加えて交流訪問をされています。

日本では真夏の8月、南半球のオーストラリアは冬の時期に訪問したのですが、オーストラリアでもシドニーやブリスベーンは冬季らしい寒さだったが、学校のあるダーウィンは温暖で快適だったようです。ダーウィンはオーストラリアの北方にあたり、赤道により近いところにあるのとです。

現地に到着してホストファミリーと顔を

あわせて紹介するときの印象について、3人の生徒さんは異口同音に、すばらしい歓待に感激していました。

海外へ行って個人宅にホームステイする場合、何より相手方と自分の意志が通じあえることが大切なことで、ホストファミリーの人達が明るく、フレンドリーに対応してもらえたこと、わからないと日本語をまじえたりして話をしてくれて出発前からもっていた不安な気持ちが、そういった対応にあって解消したということでした。

姉妹校のカジョリーナ・シニアカレッジについては、同年代の学生であるが、学校制度が異なり日本でいえば大学に近いような感じだったようです。

感想によれば、自分の気に入った科目をとって学ぶことができることや、科目の選択によって途中の2限目からとか、午後からとか、反対に終日学ぶ場合とかで、一律な日本の一般的な高校との違いを実感したようでした。

その他に、施設の違いについても、少人数を対象にする数多くの教室、理科室、家

庭科室の数とそれらの広さなどびっくりされたそうです。

生徒の皆さんの感想からとても有意義な交流をされていることを感じました。

なお、オーストラリアの方からも隔年でも本校を訪問されているとのこと。自分達も訪問された学生には同じように接してあげたいとの言葉をもらいました。



法政大学 湘南法友会

入会者募集中

前会長 梶山 春雄 (高7回)

税理士 社会保険労務士

〒259-1132伊勢原市桜台1-28-7

TEL.0463-95-2849 FAX.0463-96-1233

令和元年度 部活動の活動状況報告

部活動名	大会名	結 果	部活動名	大会名	結 果		
陸上競技部	県 高 校 総 体	女子3000m 11位・17位 女子400m 8位	ソフトテニス部	学 年 別 新 人 大 会	女子 1年生の部 3位 2年生の部 優勝		
	県 選 手 権 大 会	5000m 5位・6位 少B 1500m 4位		北 相 地 区 学 校 対 抗	男子 ベスト4 女子 優勝		
	北 相 地 区 高 校 陸 上	男子200m 5位 1500m 2位・4位・7位 5000m 2位・4位 110mH 2位・3位 3000mSC 5位 4×400mR 8位 学校対抗 4位 女子400m 7位 1500m 1位		ソフトテニス部	県 新 人 大 会	男子 個人ベスト32 1ペア 他3ペア県大会出場 団体ベスト8 女子 他2ペア県大会出場 団体ベスト16	
		3000m 1位・2位・3位 4×400mR 5位 学校対抗 6位		テニス部	県 選 手 権 シ ン グ ル ス の 部	男子 ベスト16 女子 ベスト32	
		関 東 陸 上 競 技 選 手 権 大 会			北 相 地 区 選 手 権 大 会	コロナウイルスのため中止	
		男子5000m 18位 110mH 2位・5位 400mH 1位・5位 八種競技 15位 学校対抗 9位 女子1500m 8位・11位 3000m 5位・7位			あ じ さ い カ ッ プ	男子 個人シングルス本戦ベスト8 女子 個人シングルス本戦ベスト16、 ベスト32(2名)	
		県 高 校 新 人 陸 上 大 会			関 東 大 会 県 予 選	女子 団体ベスト32、 個人シングルスベスト64	
		男子100m 6位 5000m 1位・2位・7位 4×400mR 5位 女子400m 4位 3000m 1位・2位			北 相 地 区 夏 季 大 会	男子 個人シングルスベスト16 女子 団体ベスト8、 個人シングルスベスト32、 個人ダブルスベスト32	
		北 相 地 区 新 人 陸 上 大 会				男子 個人ダブルスベスト32 女子 団体ベスト32、 個人ダブルスベスト64	
		関 東 選 抜 新 人 陸 上 競 技 選 手 権 大 会				男子 個人団体ベスト8、 ダブルスベスト8	
		県 高 校 駅 伝				女子 個人ダブルスベスト16	
		関 東 高 校 駅 伝				女子	
	全 国 都 道 府 県 対 抗 女 子 駅 伝	男子					
	関 東 大 会 県 予 選	2次予選3回戦					
	高 校 総 体 県 予 選	1次予選敗退					
	高 校 選 手 権 県 予 選	高校1次予選敗退					
	U 1 8 K 3 リ ー グ	6位3部残留へ					
	北 相 地 区 大 会	ブロック2位					
	野 球 部	春 季 県 大 会	出場	水 泳 部	北 相 地 区 水 泳 競 技 大 会	男子 50m自由形 6位 100m自由形 7位 200m自由形 6位 400m自由形 7位 50m平泳ぎ 6位8位 100m平泳ぎ 4位 200m平泳ぎ 4位 50m背泳ぎ 1位5位 100m背泳ぎ 2位 200m背泳ぎ 1位3位 50mバタフライ 7位 100mバタフライ 6位 200mバタフライ 1位 200m個人メドレー 4位 200mリレー 2位 200mメドレーリレー 2位 男子総合 2位	
	秋 季 県 大 会	出場	女子 50m平泳ぎ 6位 100m平泳ぎ 7位 50m背泳ぎ 7位 100m背泳ぎ 3位 50mバタフライ 4位 100mバタフライ 3位 200mリレー 8位 200mメドレーリレー 4位 女子総合 4位				
	ハンドボール部	関 東 大 会 県 予 選	男子 2回戦 女子 2回戦			北 相 地 区 水 泳 選 手 権 大 会 (新 人 戦)	男子 50m自由形 4位6位 100m自由形 3位6位 50m平泳ぎ 5位8位 100m平泳ぎ 6位7位 50m背泳ぎ 1位5位8位 100m背泳ぎ 1位2位6位 50mバタフライ 6位8位 100mバタフライ 5位 200m個人メドレー 8位 200mリレー 2位
		高 校 総 体 県 予 選	男子 3回戦 女子 3回戦				
		北 相 地 区 夏 季 大 会	男子 女子 予選リーグ敗退				
		県 新 人 大 会	男子 2回戦 女子 1回戦				
		県 選 手 権 大 会	男子 3回戦 女子 2回戦				
		ソフトテニス部	関 東 大 会 県 予 選				男子 個人ベスト32 2ペア 他2ペア県大会出場 団体ベスト32 女子 個人ベスト16 1ペア 他2ペア県大会出場 団体ベスト8、5位
	関 東 大 会		女子 個人2回戦				男子 個人ベスト32 2ペア 他2ペア県大会出場 団体ベスト8 女子 個人ベスト8 1ペア全国大会出場 他2ペア県大会出場 団体2回戦
	全 国 総 体 県 予 選		女子 個人ベスト8 1ペア全国大会出場 他2ペア県大会出場 団体2回戦				男子 ベスト32 1ペア 女子 ベスト8 1ペア ベスト32 1ペア
全 国 総 体	女子 個人2回戦		男子 4ペア出場 女子 ベスト32				
県 選 手 権 大 会 ダ ブ ル ス の 部	男子 ベスト32 1ペア 女子 ベスト8 1ペア ベスト32 1ペア		男子 1年生の部 3位				
国 民 体 育 大 会 県 予 選	男子 4ペア出場 女子 ベスト32						
学 年 別 新 人 大 会	男子 1年生の部 3位						

部活動名	大会名	結果	部活動名	大会名	結果			
水泳部	北相地区水泳選手権大会(新人戦)	200mメドレーリレー 1位	剣道部	緑友杯	男子 団体優勝			
		男子総合 1位		東鳳杯	5人抜き賞			
		女子		USA Regionals 神奈川大会 2020	Novice部門第1位 チアアップ賞受賞			
		50m自由形 5位		秦野丹沢まつり	出演			
		100m自由形 3位		秦野市民体育祭	出演			
		50m平泳 4位5位8位		湘南ベルマーレ	出演			
		50m背泳ぎ 4位		フットサルハーフタイムショー	出演			
		100m背泳ぎ 2位		J1 湘南ベルマーレ	出演			
		50mバタフライ 3位		ホームゲームオープニング	出演			
		100mバタフライ 1位		ソフトボールリーグ	日立サンディーバ合同応援			
		200mリレー 4位		秦野たばこ祭り	出演			
		200mメドレーリレー 4位		小田原地区マーチング発表会	出演			
女子総合 3位	マーチングフェスタ2019	出演						
バスケットボール部	関東大会県予選	男子 ベスト32	チアリーディング部	秦野市市民の日	出演			
	高校総体県予選	女子 ベスト16		オープニングセレモニー	出演			
	新人大会西支部予選	男子 ベスト40		弘済学園「第9回弘済ひなた祭り」	出演			
	新人大会	女子 ベスト24		ダンス発表会 7月 秦野市文化会館	主催			
バレーボール部	関東大会地区予選	男子 2回戦	ストリートダンス部	下大槻団地納涼祭 8月	出演			
	県新人大会	女子 優勝		ひろはたふれあいのつどい11月	出演			
	県中央大会	女子 ベスト16		オトリズム 高校枠オーディション	3位			
	関東大会県予選	男子 1回戦		ストリートダンスの祭典オトリズム 1月	出演			
	高校総体	男子 ベスト32	ダンススタジオ新人戦東日本大会 3月	5月に延期				
	北相地区秋季大会	女子 2回戦	県かるた選手権大会兼全国大会予選 5月	出場				
	北相地区冬季大会	男子 ベスト8	小倉百人一首かるたルーキー大会 6月	リーグ1位(2名)				
	県選手権大会新人大会地区予選	女子 ベスト12	全国競技かるた学生選手権大会 8月	D級 E級出場 E級優勝				
	バドミントン部	関東大会地区予選	男子 リーグ戦2位通過	かるた競技部	神奈川県かるた選手権 10月	個人戦		
		高校総体県予選	女子 1回戦		新春全国大会 1月	団体戦		
		北相西地区冬季1年生初心者大会	男子 ベスト32		県秋季大会兼関東大会予選	個人戦		
		男子	ベスト32		県高総文祭高等学校かるた大会	団体戦		
卓球部		関東大会県予選	女子 ベスト32	吹奏楽部	西湘地区吹奏楽コンクール	高校B部門 銀賞		
		高校総体県予選	男子・女子		西湘地区アンサンブルコンテスト	管楽打楽器七重奏 金賞		
		北相地区夏季卓球大会	ダブルスベスト32		秦野市バラ園コンサート	出演		
		県大会新人戦	男子 シングルスブロック準優勝1名		弘済学園「弘済ひなた祭り」	出演		
		弓道部	関東大会県予選	男子	合唱部	畑小学校クリスマスコンサート	参加	
			高校総体県予選	男子		コーラスあらかると	招待演奏	
			北相地区冬季卓球大会	男子 シングルス、ダブルス出場		秦野市合唱祭	参加	
			県大会新人戦	男子 シングルス、ダブルス出場		NHK全国学校音楽コンクール 神奈川県コンクール	奨励賞	
	柔道部		北相地区夏季卓球大会	男子 シングルス、ダブルス出場	弦楽合奏部	大根公民館まつり	参加	
			県大会新人戦	男子 団体ベスト32		広畑ふれあいのつどい	参加	
			北相地区冬季卓球大会	男子 シングルスベスト8		広畑小学校クリスマスコンサート	参加	
			男子 シングルスベスト8	団体ベスト8		神奈川県高等学校合唱祭	参加 合唱専門部会長賞	
剣道部			関東大会県予選	女子 団体ベスト4	演劇部	鶴巻公民館まつり	参加	
			高校総体県予選	男子 団体優勝		第16回定期演奏会	2020年8月に順延	
			北相地区大会	男子 個人優勝		定期演奏会	鎌倉2019年7月3日3月3日年度の順延合併	
			北相地区大会	男子 個人優勝		神奈川県器楽・管弦楽演奏会	出場	
		美術部	県新人大会	女子 団体第3位	茶道部	秦野イオン地域の文化祭	参加	
			県新人大会	女子 個人第6位		大根公民館祭り	参加	
			全国選抜大会県予選	男子 個人準優勝		ひろはたふれあいのつどい	参加	
			全国高校弓道選抜大会	男子 個人の部 出場		広畑小学校クリスマスコンサート	参加	
	化学部		関東大会県予選	女子 団体第6位	美 術 部	地域公開講座	参加	
			全国大会県予選	男子 個人準優勝		第43回全国高等学校総合文化祭	佐賀大会 神奈川県合同チームの一員で出場	
			全国大会県予選	男子 個人準優勝		中高演劇部交流会 ワークショップ開催 4月	参加	
			国体県予選	団体戦 合同チーム 出場		サマーシアター 7月	公演参加	
山岳部			関東大会県予選	男子 個人戦ベスト16	演劇部	第56回北相地区演劇連盟秋季大会 10月	出場	
			全国大会県予選	男子 個人戦ベスト16		ひろはた子ども園 出前演劇 2月	参加	
			北相地区大会	男子 個人戦3位		高文連高校生茶会	参加	
			あすなろ大会	女子 個人戦3位		勉強と親睦の茶会	参加	
		写真部	県1年生錬成会	女子 個人戦準優勝	茶道部	高校総合文化祭美術展	出展	
			関東大会県予選	男子 個人戦ベスト16		たばこミュージックフェスタ	参加	
			全国大会県予選	男子 個人戦ベスト16		秦野曾屋高校・小田原高校	主催	
			北相地区大会	男子 個人戦3位		伊志田高校合同ライブ	参加	
	山岳部		あすなろ大会	女子 個人戦準優勝	サウンド研究部	HIGH TEENS FES!	参加	
			県1年生錬成会	女子 個人戦準優勝		二宮高校・西湘高校・	参加	
			関東大会県予選	男子 個人戦ベスト16		山北高校合同ライブ	参加	
			全国大会県予選	男子 個人戦ベスト16		秦野曾屋高校・二宮高校	参加	
山岳部			北相地区大会	男子 個人戦3位	写真部	合同ライブ	参加	
			あすなろ大会	女子 個人戦3位		秦野観光写真コンクール	出展	
			県1年生錬成会	女子 個人戦準優勝		神奈川県高校写真コンクール	出品	
			関東大会県予選	男子 個人戦ベスト16		秦野ガス「子ども体験教室」	講師参加	
		山岳部	全国大会県予選	男子 個人戦ベスト16	化学部	地域公開講座	参加	
			北相地区大会	男子 個人戦3位		山岳部	月一回の山行	実施
			あすなろ大会	女子 個人戦3位				
			県1年生錬成会	女子 個人戦準優勝				

寸描 母校2019年度 —令和元年度の進路状況と 今後の取り組み—

キャリア教育支援グループ
市川浩幸

令和2年度入試における第72期生の進学指導は、昨年度と同様の私立大学における入学定員超過抑制や「センター試験最後の学年」を背景に浪人を回避しようとする心理がはたらくことを予想しましたが、学校の授業を大切にし、健康管理を含む基本的な生活習慣の維持、「多様な可能性にチャレンジする」「第一志望はあきらめない」「入学してもよいと思える大学も探す」というメッセージ、ダイヤモンド受験と呼ばれる

出願の方法（チャレンジ校1〜3、実力相応校3〜5、安全校1〜3）を軸に確かな情報に基づいた指導を進めました。

新入試前の年度の受験で新しい入試方法が導入された大学もある中で、令和元年度72期生の進路状況は、4年制大学291名（内国公立8名）、短期大学5名、専門学校20名、進学準備33名、就職準備1名、海外留学3名でした。一般入試の出願傾向として上記のダイヤモンド受験型で出願する生徒が多かったです。昨年度はGMARCH（*）に延べ90名合格のところ、令和元年度は延べ121名合格（内一般入試合格85名、指定校推薦合格36名）という結果でした。特に中央大学の合格者は前年度を大幅に超えました（昨年度一般入試合格数9名、令和元年度一般入試合格数25名）。入学定員超過抑制の受験環境の中でよく健闘した結果であると思います。

指定校推薦による進学者数は、85名（昨年93名）と若干減少しました。また、大学受験総志願者数と合格延べ人数の割合を昨年度と比較しますと、令和元年度卒業生は

2020学部・学科（昨年度229）、合格延べ数739学部・学科（昨年734）という結果で、昨年度よりも合格率が4%上昇しました。

2019年度（令和元年度）卒業生の進路状況

	合格者	入学者	入学者内訳			
			一般入試	指定校入試	公募制入試	AO自己推薦
国公立大学	8	8	5	1	1	1
私立大学	600	283	168	85	9	23
短期大学	6	5	4	1	0	0
専門学校	24	20	2	0	10	—
留学	3	3	—	—	—	—
就職	0	—	—	—	—	—

令和3年度大学入学者選抜から導入予定であった「大学入試英語成績提供システム」や大学入学共通テストにおける「記述問題」は導入が見送りとりましたが、国公立、私立大学の入学選抜にあつては、それぞれの入試の特色が多様なので、大学入学共通テスト対策を考え、常に正確な新しい情報を収集し、キャリアガイダンス（学年集会等）、LHRや個人面談を通して生徒一人ひとりにきめ細かい進路指導を心がけます。

（*）GMARCHとは、学習院、明治、青山学院、立教、中央、法政の略

医療法人社団 はぎわら歯科医院

院長 歯学博士 萩原 鉄也 (高37回)

〒259-1122 伊勢原市小稲葉100-12

0463-92-6449

2019年度 主な大学・短大合格者延べ数

大学名	現	卒	大学名	現	卒	大学名	現	卒
国公立大学			北里大学	15	1	東京理科大学	6	
電気通信 1 1 東京海洋 1 1 横浜国立 1 横浜市立 1 九州工業大学 1 首都大学東京 1 都留文科大 1 旭川医科大 1 宮城大 1			共立女子大	9		東洋大	15	6
			工学院大	7	2	日本獣医生命科学大	7	
			國學院大	8	2	日本女子大	2	2
			国際医療福祉大	9		日本大	37	6
			国士舘大	11		フェリス女学院大	10	
			駒澤大	13	1	法政大	27	4
			相模女子大	5		武蔵大	4	
			芝浦工業大	1	1	明治学院大	14	
			上智大	2		明治大	15	2
			昭和女子大	5		横浜薬科大	3	
昭和薬科大	1		立教大	7	3			
成蹊大	3	2	早稲田大	4				
成城大	10	2	立命館	1	1			
専修大	39	5	私立短大					
玉川大	4		大妻女子大短大部 1 上智大学短大部 2 湘北短大 2 帝京短大 1					
中央大	37	5						
帝京大	26	2						
帝京平成大	5							
東海大	43	9						
東京家政大	4							
東京電機大	3							
東京薬科大	3							
東京都市大	28	5						
東京農業大	14							
東京工科大	6							
私立大学								
青山学院大	29							
麻布大	8							
桜美林大	21							
学習院大	6	2						
神奈川工科大	21							
神奈川大	54	8						
鎌倉女子大	1							
関東学院大	12	3						

お知らせ

▼会報について

現在、会員の皆様に届けられている「広陵」はホームページでも閲覧することができません。

会報送付は必要ないという方もおられると思いますので、左記へ連絡下されば、次号より送付しません。

▼転勤や結婚など

今までの住所から新たに転居された方はご連絡ください。また、会員、旧職員でなくなりになった場合は、ご家族様もしくはご親族様が連絡をお願いします。

▼連絡先

〒257-0004 秦野市下大槻113
 秦野高校内同窓会あて(郵送)
 ホームページ

<http://www.koryokai.info/>

叙 勲

おめでとうございます。

(敬称略)

瑞宝双光章

落 信久(高15回)

(元公立高等学校長)

瑞宝小綬章

三嶽 賢一(高20回)

(元国税局)

令和元年度全国大会

支援金振込者

藍綬褒章

佐藤 次良(高4回)

(選管の明るい選挙推進

委員会委員35年)

高齡者叙勲

瑞宝双光章

矢野 恒雄(高1回)

(元公立中学校長)

亀山 金造(中20回)

(元公立中学校長)

森田 伊助(高2回)

(元公立小学校長)

春の異動

次の先生方が転退職されました。長い間、ありがとうございました。ございました。(敬称略)

【退職】

今田 浩二 齊藤 恵子

滝沢 泰弘 井上 千明

松永 和政 安藤 邦洋

【転任】

山本 栄一(城北工業)

湯山 秀史(海老名)

山口 夏穂(橋本)

芝 正人(城北工業)

水谷 誠(平塚江南)

大井 雅子(伊志田)

鈴木 遼(高浜)

齋藤 誠(二宮)

荒川 敏明(相模向陽館)

粟飯原 みゆき(厚木)

古澤 真佐美(大井)

本村 聖子(足柄)

齊藤 のぞみ(海老名)

物故者

慎んでお悔やみ申し上げます。

【旧職員】(敬称略)

伊藤 昌幸(昭26~44) 英語

武井 達夫(平4~8) 社会

【会員】(敬称略)

中12高橋昌久 高8犬飼良久

中13井出二良 高9相原宏通

中14鎌田一彦 高9森谷四郎

中14鈴木 栄 高9桐山芳史

中15青木忠治 高9加藤三郎

中15箕島武夫 高10滝口喜昭

中17石田弥助 高11土屋範明

中18柏木 博 高12小清水勇

中18亀山進一郎 高12武田栄治

中20山岸三郎 高13鈴木敏昭

中20高橋正雄 高13加藤 武

中20宮永正巳 高14村上康晃

中20武井勝義 高14安部公彦

中20原 仁悟 高14杉山正時

中20原 徹 高14川口茂夫

高2渡辺 進 高16押田和夫

高2阪本 博 高16振原良一

高3小清水力 高19矢野 明

高3手塚常信 高19高橋勝美

高3高橋 茂 高20北村 豊

高3栗原三夫 高22山内正幸

高4井上清次 高22鈴野 豊

高4山中秀海 高23芦川義三

高4田中米秋 高23宇佐美勤

高4高橋秀夫 高26武井達夫

高5二見一男 高28中根 孝

高6榊原長博 高47成田恭子

高8二宮 郁 高52笹木明子

編集後記

49号をお届けします。前号では文化部の活動状況を記事にしましたが、今回は海外との姉妹校交流を取材してお伝えします。取材した3人の生徒達はいずれもすばらしい経験だったようです。新型コロナウイルスの世界

的感染拡大の中、会員の皆様、くれぐれもお体にお気をつけてください。

秦野高等学校同窓会

会報委員会

〒257-0004 秦野市下大槻1-13番地 県立秦野高等学校内

ホームページアドレス <http://www.koryokai.info/> 振替口座 00120-8-22689

発行責任者

桐山昌幸(高15)

小泉広澄(高17)

北村 卓(高20)

山口雅弘(高14)

小椋義一(高19)

原 秀彰(高70)

須永亜湖(高71)

会計報告

令和元年度全国大会支援金収支決算報告

収入(繰越金)	1,943,259円
支出(派遣費、手数料)	194,968円
残金(繰越金)	1,748,291円

今後ともよろしく御支援のほど、お願い申し上げます。なお、本年度も派遣援助金振込用紙を同封させていただきます。